

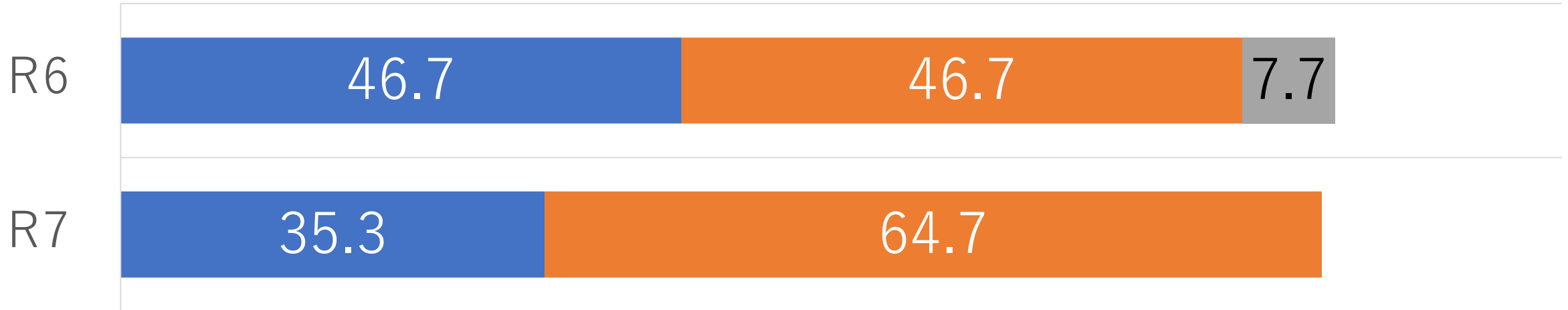
# 学校教育アンケートまとめ

長野盲学校

# 1 一人一人の障害やとりまく環境を全職員が理解し、支援を行っている。

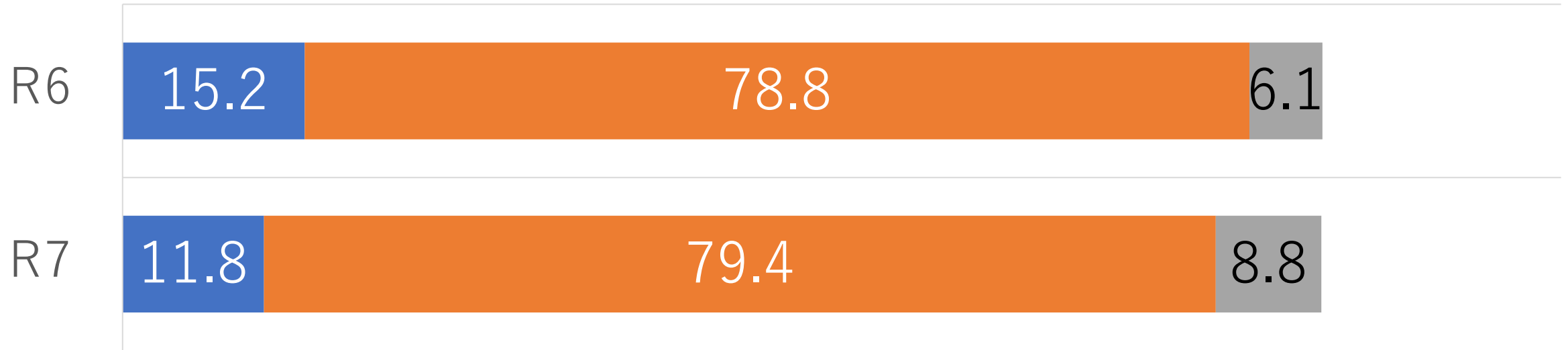
## 【保護者回答】

■ A そう思う ■ B だいたいそう思う ■ C あまりそう思わない ■ D そう思わない



## 【職員回答】

■ A そう思う   ■ B だいたいそう思う   ■ C あまりそう思わない   ■ D そう思わない



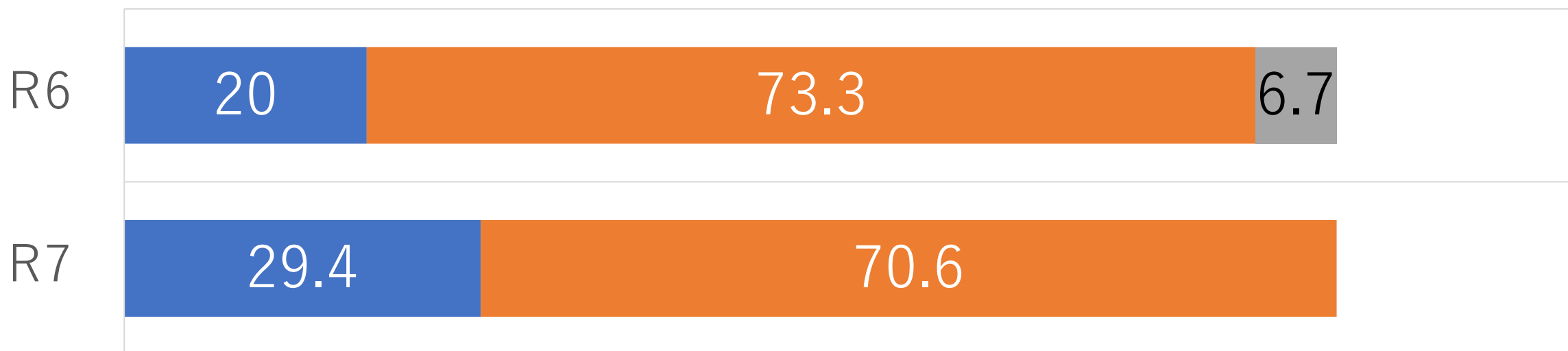
## 【考察と方向】

- およそよい評価を得ている。
- 職員会、部会等で情報の共有や相談を進める意識が高まってきている。
- 様々な立場、専門知識をもっている職員も交えながら、個に応じた支援を考えていきたい。

## 2 幼児児童生徒にとって、安心安全な学習環境となっている。

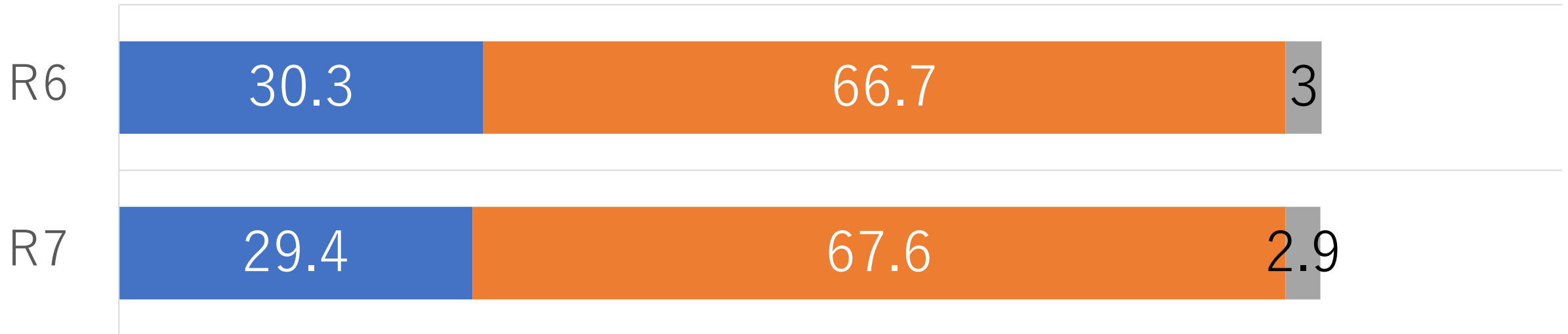
### 【保護者回答】

■ A そう思う ■ B だいたいそう思う ■ C あまりそう思わない ■ D そう思わない



## 【職員回答】

■ A そう思う ■ B だいたい そう思う ■ C あまり そう思わない ■ D そう思わない



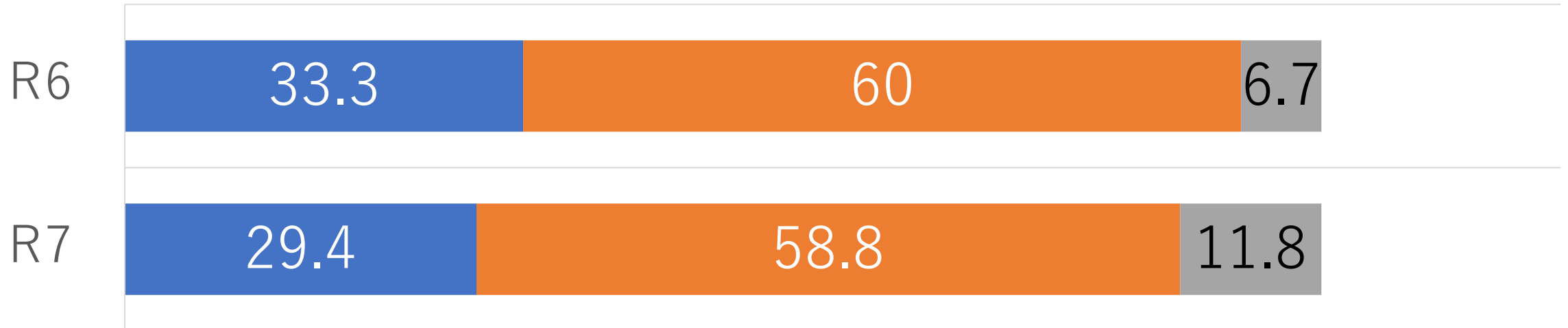
## 【考察と方向】

- ・ おおむねよい評価を得ている。施設設備は古いですが、長盲ルールに沿いながら安全な環境を維持しようと努めている。
- ・ 授業準備・打ち合わせの時間の確保に努め、学習環境を整えていきたい。

### 3 専門性を活かした適切な支援、教育活動が行われている。

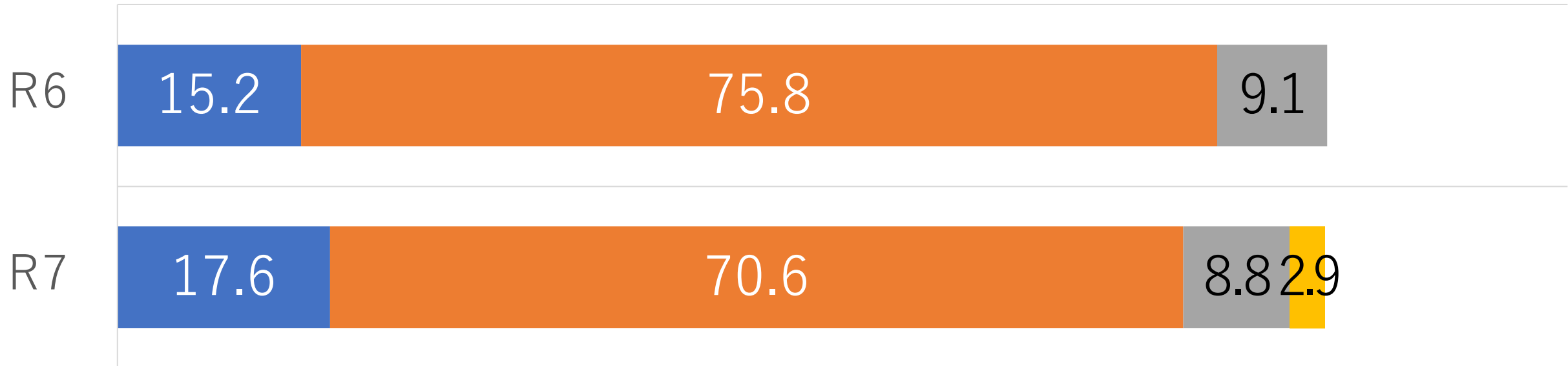
#### 【保護者回答】

■ A そう思う ■ B だいたいそう思う ■ C あまりそう思わない ■ D そう思わない



## 【職員回答】

■ A そう思う    ■ B だいたいそう思う    ■ C あまりそう思わない    ■ D そう思わない

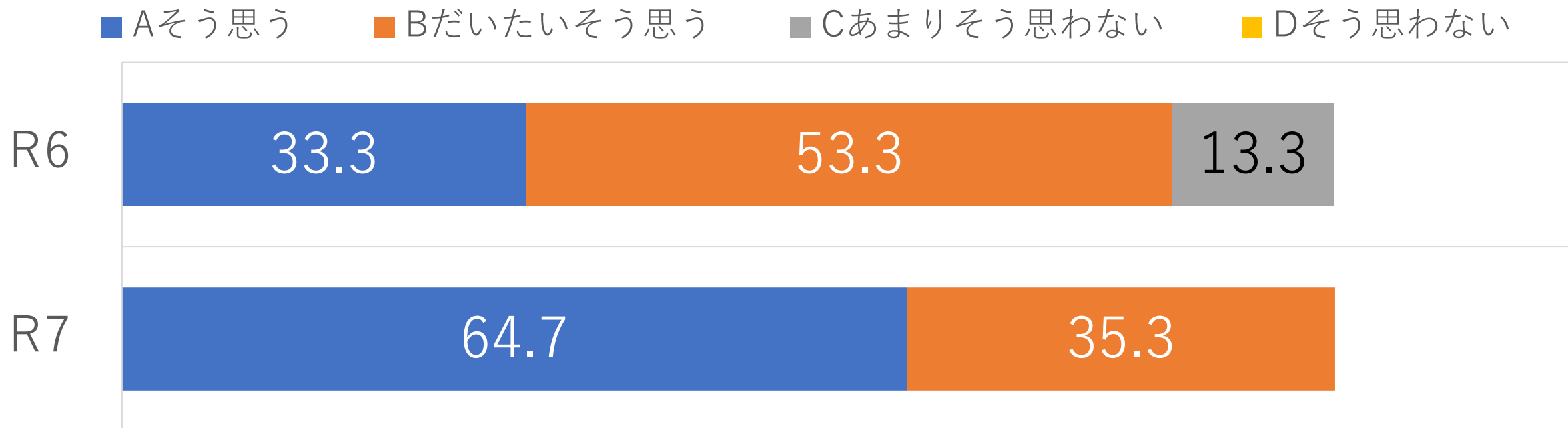


## 【考察と方向】

- ・昨年度に比べ、保護者・職員ともにやや評価が下がった。保護者の中には、特性に応じた適切な支援に不十分さがあると感じている方もいる。
- ・視覚障害の専門性を高めることはもちろん、さまざまな障害に対応できるようにしていく必要がある。研修だけでなく、支援について検討する場を増やしていきたい。

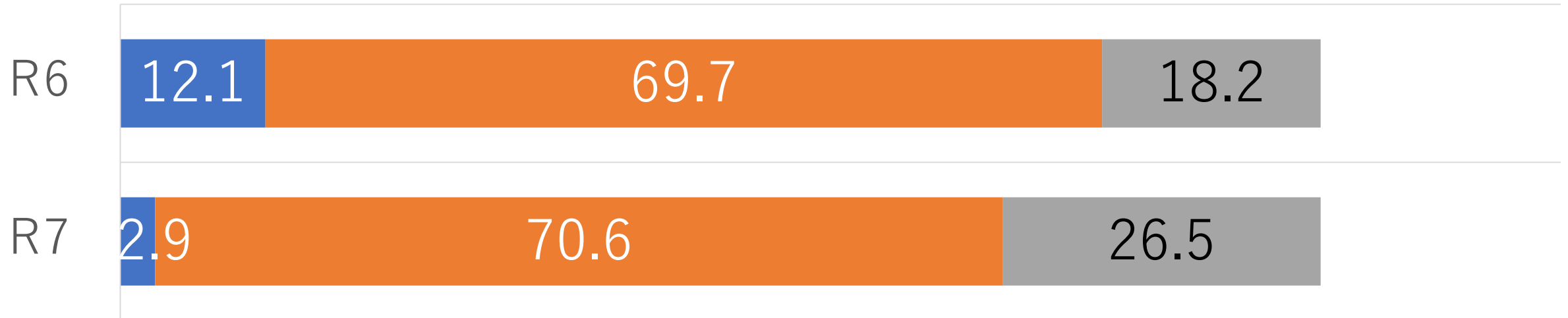
## 4 学校、部、学級、寄宿舍の職員が連携しており、チームでの指導・支援が行われている。

### 【保護者回答】



## 【職員回答】

■ Aそう思う ■ Bだいたいそう思う ■ Cあまりそう思わない ■ Dそう思わない



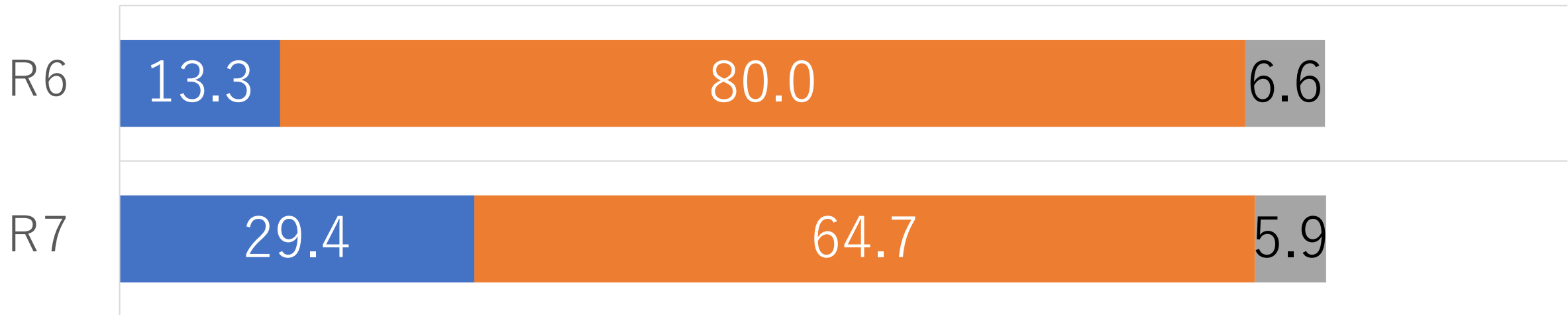
## 【考察と方向】

- ・ 1 の情報共有と合わせ、特に意識して取り組んだ項目で、昨年度と比べ保護者からの評価があがった。ただ、職員は不十分さを感じている部分もある。指導・支援の方法や考え方はさまざまあるが、話し合いを重ね、決定したことは連携して共通支援を行いたい。

## 5 副学籍校、居住地校、提携校（朝陽小・三陽中）との交流及び共同学習や現場実習等、社会参加につながる教育活動が行われている。

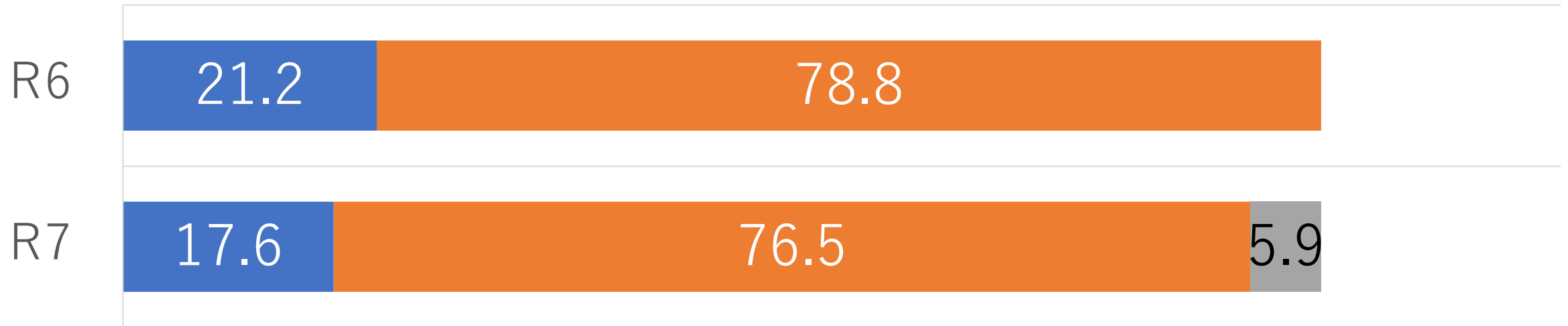
### 【保護者回答】

■ A そう思う   ■ B だいたいそう思う   ■ C あまりそう思わない   ■ D そう思わない



## 【職員回答】

■ A そう思う   ■ B だいたいそう思う   ■ C あまりそう思わない   ■ D そう思わない



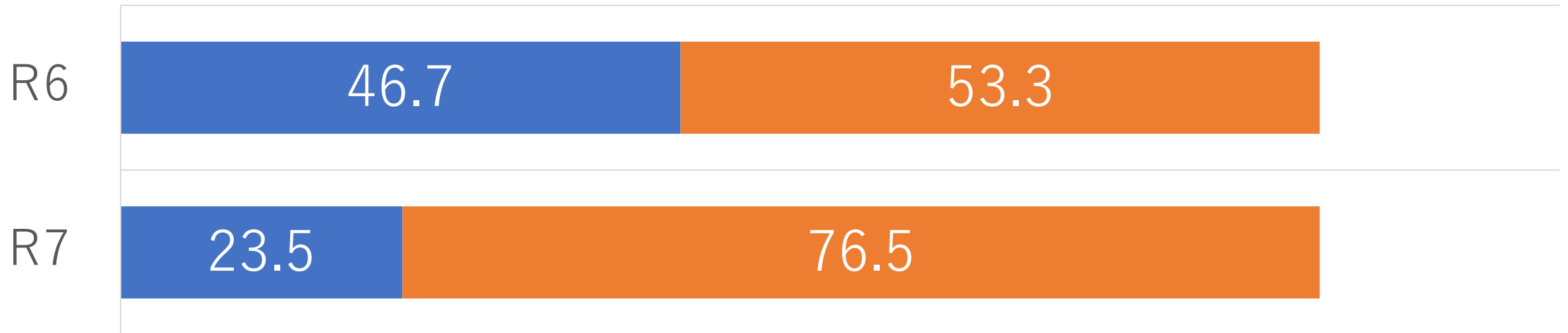
## 【考察と方向】

- ・ おおむねよい評価を得ている。
- ・ ねらいをもって計画的に交流・実習を進めるだけでなく、内容や情報を紹介する機会もとれるとよい。

## 6 医療や福祉との連携や支援会議などを通し、関係機関との連携が図られている。

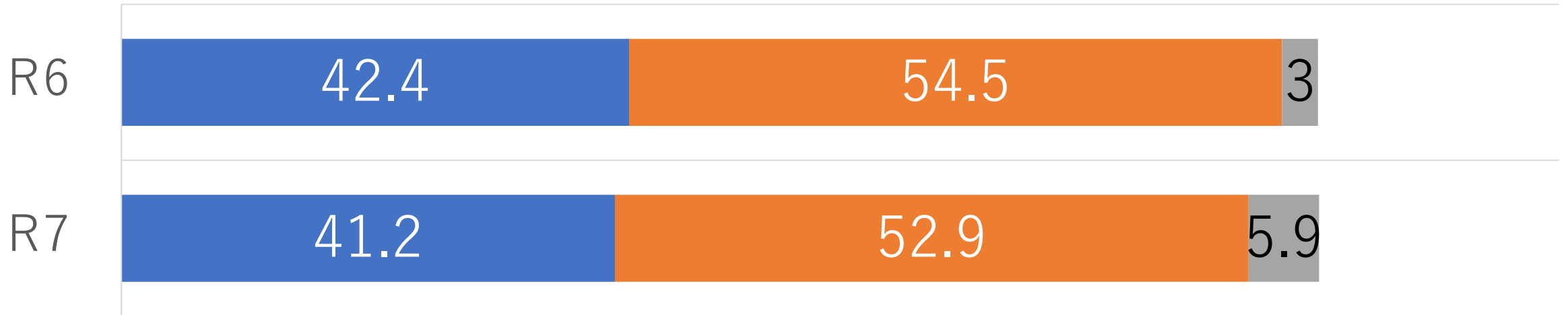
### 【保護者回答】

■ A そう思う   ■ B だいたいそう思う   ■ C あまりそう思わない   ■ D そう思わない



## 【職員回答】

■ A そう思う   ■ B だいたい そう思う   ■ C あまり そう思わない   ■ D そう思わない



## 【考察と方向】

- ・ 保護者、職員ともにおおむねよい評価を得ている。
- ・ 支援会議を通し、地元の関係者や病院、サービスの方々など、いろいろな視点からアイデアをいただいたり共通認識をはかれたりするので、今後も幅広く連携を図っていきたい。